



園長コーナー

またまた、雨を心配でスタートした親子遠足は、いかがでしたか？初めての親子遠足でしたが、子どもたちのワクワク、にこにこした笑顔を見ると私もうれしい一日になり、お天気も味方してくれ、さらに良い一日になりました。貴重なお休みを提供していただき、ありがとうございました。

さて、大切な子どもたちをお預かりして半年が過ぎました。子どもたちは、保育園の開園とともに、今までと全く違った環境に入り、不安でどうしようもない気持ちの毎日だったと思います。「お母さんは？お父さんは？おばあちゃんは？どこ？」「もしかしてここは遊べる場所？」「この人はやさしい？」「このおもちゃさわっていい？」「ここでこのご飯食べていい？」などそれぞれ感じた不安感でいっぱいだったと思います。

そんな子どもたちも日々を過ごすことで少しずつ不安感もなくなり、ご飯もたくさん食べられ、園のおもちゃや場所も熟知し、楽しい園生活に変わっていきました。保育者が試行錯誤して進めてきた保育も少しずつですが、見通しをもって展開していけるようになってきました。今後も、今まで勇気の出なかった園外保育にもチャレンジし、考え経験しチャレンジすることを目標に過ごしたいと思っています。

その中で気になること・・・

日々保育していく中で、子どもの持ち物を、降園するときには、間違いなくお渡しできるのが当たり前ではありますが、保育園で子どもたちが片付け、後始末をしたりする中で、子どもたちの荷物の確認をしてもどうしても把握できないところから、大切なものが行方不明・・・。何度も保育室を探し、再度、保護者の方々にお尋ねしても入れ替わったもの、無くなったものが出てこないことがとても多くなってきました。保育園の中での出来事ですが、無くなってしまおうとなかなかご本人にもどることが少ないのが現状です。今一度、ご自宅にあるもので見覚えのないものは混ざっていないかの確認をしていただくとともに、持ち物に記名をしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

そしてこれから・・・

かえで保育園、半年・・・手作り行事や発見する保育を考え、計画し進めてきました。いよいよ子どもたちが「頑張っている姿」をご披露する「運動発表会」がやってきます。先日、お手数ですが、みんなで楽しむ玉入れの玉の制作をお願いしました。子どもたちがたくさん玉入れをたのしめるようご協力していただき保護者の方の手作り応援をよろしくお願いいたします。

かえで保育園で、たくさんの体験をしていき、大きくなっていく子どもたちの育ちを大切に、「大切な命」を預かり育てていくことの責任を受け止め、さらに楽しい空間づくりを提供していきたいと思っています。

引地 美津代

「たいせつなこと」



フレーベル館

作：マーガレット・ワイズ・ブラウン

絵：レナード・ワイズガード

役：内田也哉子

この本は大好きな人からいただきました。

「なっちゃんはなっちゃんらしく」というメッセージとともに…。

優しい絵と、きれいな言葉でリズムのある文章。読み進め、最後のページで涙が溢れて止まりませんでした。大切な人にプレゼントしたい本の1つです。

中川 奈津子

おしらせ



- いぶき組のお友達が1人退園されました。10月から新しいお友達が一人入園されます。
- ふたば組に新しいお友達が2人入園されます。

<10月予定>

- 10月15日(土) 10:00より育児講座を計画しています。どうぞご参加ください。別紙にてご案内します。
- 10月24日(月) 10:00~11:00 浜脇小学校にて5歳児交流があります。
- 10月29日(土) 9:30~12:30に運動発表会を行います。日頃の運動遊びをご披露します。親子でご参加ください。(尚、運動会終了で保育終了となります。)



<11月予定>

保育参加を以下の日程で行います。

かえで保育園での生活を体験していただくと共に給食試食もしていただきます。詳しくは別紙にてお知らせします。

時間は午前中のみとさせていただきます。

後日お配りする調査表で都合の良い日時をお知らせください。

めばえ・ふたば	11月7日(月)~11月18日(金)
つぼみ	11月7日(月)~11月30日(水)
いぶき・ひかり・だいち	11月21日~12月16日(金)

<おねがい>

- 幼児クラスは週一回は園外へ出かけます。帽子を必ず着用して下さい。また、運動靴もご用意下さい。
- 運動発表会で玉入れをします。別紙でお願いしました玉作りにご協力ください。





「おばあちゃんのお好み焼き」

小さい頃、私はおばあちゃんっ子でした。

5人兄弟の末っ子の父の子どもである私は、祖母にとっては10人目の孫でしたが、本当に可愛がられた覚えがあります。

祖母と同居していたわけではありませんが、祖母は1年のうちの半分以上を我が家で過ごしました。私にとっての「おばあちゃん」は、友だちがお盆とお正月のたびにおこづかいをもらったと自慢する「おばあちゃん」とは少し違っており、基本的におこづかいはくれないし、時には口うるさいと感じる小言の多い「おばあちゃん」でした。

学校から帰ると必ず祖母は仏壇に向かってお経を唱えていました。このお経の長いこと長いこと…。小さいころからついて行っていたお寺さんでは2時間近く唱え続けていたのですから、小さかった私はうんざりすることもしばしばでした。それでもお寺さんには毎回ついて行きました。

祖母と出かけると、あちらこちらへと連れて行かれ、あちこちで知らない人に会いました。そのたびに子どもの私にとってはつまらない“世間話”が展開され、お茶を飲みながらぼんやりと話を聞いていたように思います。でも、祖母と出かけるのは好きでした。

祖母の得意な料理はお好み焼きでした。「もったいない。もったいない。」と学校から帰ると前の日の夕ごはんの残りをお好み焼きにしておやつを作ってくれました。

カレーに粉を溶いて、「カレーおこのみ」、生姜焼きを粉で焼いて、「生姜焼きおこのみ」、この辺りまでは普通なのですが…。肉じゃがに粉を溶いて「肉じゃがおこのみ」、ほうれん草のお浸しが具の「おひたしおこのみ」、炊き込みご飯やコロケがお好み焼きになったこともありました。たまにはクッキーとかケーキとかおしゃれなおやつに憧れましたが、お好み焼きでない日は、おまんじゅうやらせんべいやら、子どもが好まないおやつも多かったです。それでも祖母に「今日のおやつはなに？」と聞いていました。

中学2年生のとき、祖母が亡くなりました。

今まで当たり前になっていた祖母がいなくなり、小言を言われることも、お線香が香ることも、あちこちに連れまわされることも、見たことのないお好み焼きが出てくることもなくなりました。大きな喪失感を味わいました。一つ一つの出来事は決して大好きなことではなく、うっとうしいとさえ感じることであったにも関わらず、私にとって祖母との時間はとても大切な時間だったと感じます。

祖母に愛されていた実感があったから、何をするのも祖母と一緒にいたかったのだと思います。私はときどき、とんでもないお好み焼きを作ります。ペペロンチーノを使ったこともあります。あまりおいしくなかったです…。

この間のかえで保育園の敬老週間でも、子どもたちがおじいちゃんおばあちゃんに楽しそうに遊んでもらっている姿をたくさん見ました。たくさん関わってもらって心の底から楽しかったのだと思います。これからもたくさん関わって、子どもたちの大好きなおじいちゃんおばあちゃんであって下さい。

敬老の日を迎えると、いつも祖母を思い出します。

大好きなおばあちゃんが「あきちゃん」と呼んでくれる声を今でもはっきり覚えています。

りょうりのへやから



暑い夏も終わり、過ごしやすい季節になってきましたね。

秋になり子どもたちの食欲も、よりいっそう増してきたようで「おかわり！」の声があふえてきたように感じます。

献立にも、ひじき・高野豆腐・大豆・しらすを積極的に取り入れて、今まで白米だったごはんにも、さつまいもやひじきの‘混ぜごはん’にするといつもはおかわりをしない子でも「せんせい！ごはんおかわり～！！」とたくさん食べてくれるようになりました。

これからも、いろいろな食材をどんどん取り入れて食材の色や香り・味などを知ってもらえたらと思います。

また、その日の献立にどんな食材が使われていて、その食材が体の中でどのような働きをするのかを知ってもらいたいと思い、からだの中での働き別に赤・黄色・緑の3色に色分けをしたものに食材カードをはった食育ボードをランチルームに展示しています。

子どもたちも興味深く見てくれているので是非子どもたちと一緒に見に行ってください。

朝と晩の気温差がはげしくなり体調を崩しやすくなりますが、じょうぶな身体をつくるために、お家でも栄養たっぷりの食事をこころがけましょう！！

そして、今月は子どもたちやせんせいにも大人気だった栄養たっぷりの「ひじきごはん」を紹介します！！

☆ひじきごはん☆（一人分）

炊いた白ごはん・・・30g

ひじき（乾）・・・0,2g 油揚げ・・・1g にんじん・・・3g 油・・・0,2g

A（しょう油・・・5g 砂糖・・・2g かつお昆布だし・・・10g）

（作り方）

- ① 米を炊く
- ② ひじきをたっぷりの水に漬けてもどし、水気を絞っておく
- ③ 油揚げ、にんじんは同じくらいの長さで干切りにしておく
- ④ 油でにんじん、ひじき、油揚げを炒めてAの調味料で甘辛く煮詰める
- ⑤ 炊けたごはん④を混ぜ合わせてできあがり！！



これは炊いた白ごはんひじきの煮つけを混ぜ込むだけなのでとっても簡単にできます！またひじきに大豆や鶏肉・豚肉のひき肉等を入れてもおいしいひじきごはんになると思います！

‘ひじき’には、歯や骨の形成に必要なカルシウム・マグネシウム、貧血予防の鉄分、おなかの調子を整える食物繊維が豊富に含まれています。

是非、栄養たっぷりで簡単な‘ひじきごはん’をお試しください！！



原 夕貴



賑やかだったセミの声も静かになり、朝夕の風が涼しくなってきました。めばえ組の子どもたちは、長く続いた残暑にも負けることなく園庭や室内で元気いっぱい過ごしています。

園庭では泥や砂を型抜きに入れて遊んだり、拾ったおもちゃを友達や保育士に「どうぞ」と手渡したりしていました。「ありがとう」と伝えると、嬉しそうに渡すものをもう1回取りに行くこともしばしば。意味のあるやりとりや言葉が増えてきて、日々の成長に驚くばかりです。

また、お友達の名前と顔も徐々にわかるようになり、順番にお名前を呼んでいくと、今か今かと自分の名前が呼ばれる瞬間を待っています。自分の名前が呼ばれると小さな手を精一杯あげて、「はい」とお返事してくれます。指差しやしぐさで自分の意思を伝えられるようになり、まるで全身で会話をしているようです。お友達のことも意識するようになり、子ども同士で目が合うと、「あはは」と笑いあう微笑ましい姿もよく見られます。上手に気持ちを伝えるのはまだまだ難しいですが、気持ちを伝えたいという意思表示を大切に子ども同士の間に入りながら、丁寧に関わっていきたいと思っています。

入園して半年が過ぎ、暑い夏を乗り越えて、体力もついてきためばえ組さん。一人ひとりのペースに合わせて、生活リズムを見直していこうと思っています。

無理のないリズムの中で、10月は秋の姿を探しにふたば組さんと一緒にお散歩にいければいいな、と思っています。

西村 友貴



9月の敬老週間では、みんなおじいちゃん、おばあちゃんの元へ駆け寄って「一緒に遊ぼうよ〜！」と言ったり、大ブームのお買い物ごっこや粘土あそびを一緒に出来て、子どもたちもとっても大喜びでした！ご参加下さり、どうもありがとうございました。

そして天気の良い日には、バギーにのって近くの公園までお散歩に出かけました。すれちがった大きな犬をみて「ワンワン〜！」と言ったり、トラックに手をふったり大はしゃぎ！公園につくと、ちょうちょやとんぼ、ありなど様々な虫を見つけて後を追ったり、保育者と一緒に追いかけてっこをして遊んだり、大きな木のかげに隠れてかくれんぼごっこをしたり、いつもとは少し違う体験をしました！今後も天気の良い日にはお散歩に出かけたいと思います。

また、お部屋のウォールポケットの中の絵本を指差して「これ読んで！」「あれとって！」とお願いする姿も見られ、絵本が大好きなふたばぐみさん。9月はお月見でもあったので、「おつきさまこんばんは」のお話を沢山読みました。みんなお話をみながら「こんばんは」というところではペコリとお辞儀♪みっていてとてもほっこりします。

かえで保育園で過ごす1年目も折り返しを迎えました。日々保育をしていると、「あ、こんな表情もあるんだ！」「こんなことも出来るんだ！」と沢山の発見があります。一つひとつの発見を大切に、これからも保育園での姿を保護者の方々にも沢山お伝えしていきたいです。

今月はたくさんの歌を聞いたりうたったり、「音」を楽しみたいと思います！

工藤 千尋

つぼみ



「涼しいね～」夕方のテラスで風を受け、気持ちよさそうな子どもたちの笑顔を見ていると、秋がやってきたなあと感じます。

プールの期間が終わり、数日間は「プール入る？」と尋ねていた子どもたちでしたが、「テラスでお歌したい」「ねえ、鬼ごっこしよう！」とテラスや園庭での楽しみも見つけ、教えてくれます。今までは子どもと保育者との関わりや、保育者をまじえて友だちと一緒に遊ぶことが多かったのですが、9月に入り、子どもたちだけで遊ぶ姿が見られるようになりました。

つぼみ組のお部屋で過ごしている時、にこっと笑い合いながらお話をしているお友だちを見て、周りの子どもたちが次々にその中へ入って行きました。「いれて」など何も言わなくても、お友だちを自然に迎え入れ、いつの間にか一緒に楽しんでいます。そして気づけば円になって顔を見合わせながらお話をしていました。お部屋に椅子を並べると電車ごっこが始まり、おままごとのお手玉やお弁当を持ってきて遠足に出発です！一度遊びを提案すると、そこからは子どもたちだけで遊びを広げていくこともあります。自分たちで遊びを見つけ、お友だちと一緒に楽しんでいる時にはそっと側で見守ることも大切にしていきたいと思います。

10月は9月に引き続き、様々な素材に触れて、目や手で感じられる感触遊びを行っていく予定です。また、でんぐり返りや鉄棒のぶら下がりなどのサーキットを繰り返し行い、運動発表会に向けても日々取り組んでいます。園内をお友だちと手をつないで歩き、お散歩にもつなげていこうと考えてます♪

河本 彩奈

いぶき・ひかり・だいち

みんな大好きだったプール遊び。顔に水が掛かるのも嫌がっていた子や水に潜るのを怖がっていた子…最後にはそんな面影もないくらいプールで思い切り遊ぶ子どもたちの姿に、成長を感じずにはいられない9月でした。

さて、プール遊びも終わり涼しくなってきたので「思い切り外で遊ぼう!!」と張り切っていた矢先…やってきたのが台風です。雨風の中登園してきた子どもたちは、毎日何で来たのかを教えてください。「今日は車で来たんだ」「僕も車で来たよ」とお話ししながら、降り続く雨を眺めては「お空が泣いてるね」「シャワーみたいだね」「台風ってすごいね」と興味津々。雨が強くなるたびに「せんせ〜い!!」と報告してくれます。でも、晴れたお空を見て「今日はお外行ける♪♪」とやっぱり園庭での遊びが大好きなみんなです。

そんな園庭では今、あさがおやひまわりの種に興味を持って集めたり、みんなが集まってしっぽ取りゲームをしたりして遊んでいます。

今月はお散歩に出かけて秋の自然に触れたり、異年齢のグループでゲーム遊びなどを楽しんだりしながら、運動発表会に向けての取り組みも行っていきたいと思っています。

丹波 優衣

